

わせだ防災拠点プロジェクト

避難所施設の機能充実や防災公園の整備などを通じて
災害に強いまちづくりを目指すプロジェクトです

わせだ防災拠点プロジェクト構想



早稲田学区の指定避難場所である早稲田集会所、早稲田公民館を中心としたエリアで、普段は防災活動に関する情報発信を行い、災害時には防災活動の拠点として使用できるよう、様々な環境整備を行います。

わせだ防災拠点プロジェクト 関連施設

早稲田集会所

指定避難場所で最初に避難所として開設される施設です。災害時には、早稲田学区自主防災連絡協議会を中心に地域防災の活動拠点として使用します。

牛田東第3公園

早稲田公民館の近隣にある公園で、平常時はイベントの会場として使用する場合もあります。現在、防災公園として段階的に整備しています。

早稲田公民館

集会所とともに避難所として開設される施設です。早稲田学区の住民が最も利用する施設であり、様々な情報発信・交流の拠点になっています。

牛田早稲田第2公園

集会所が避難所として開設された場合、避難者の駐車場所として使用場合があります。

牛田東第3公園 防災公園整備計画

牛田東第3公園を地域の防災拠点として使用できるよう
防災公園として利活用するための整備を行っています



〈 牛田東第3公園の防災公園整備メニュー 〉

①かまどベンチの新設

災害時には“かまど”として炊き出しなどにも利用できるベンチを新設します。

②災害救援用自動販売機の設置

災害時に停電してもバッテリーで飲料の提供が可能となる自動販売機を設置します。

③情報掲示板の新設

平常時は防災に関する情報発信を行い、災害時には災害関係の情報提供ができる掲示板です。

④車中泊用の駐車スペースの提供

車中泊避難を希望する方の利用スペースとして使用できるよう空間の確保を行います。

- 牛田東第3公園の防災公園としての利用方法 -

平常時は

- ・ 各種のイベントなどで防災活動への意識啓発が行える場所として活用します。
- ・ 防災訓練やジュニア防災リーダーの活動場所として使用します。
- ・ 情報掲示板で防災活動や災害への備えなどについて情報発信をします。

災害時は

- ・ 地震時には、地域の災害対策本部を設置して情報収集や各種支援を行います。
- ・ 災害ボランティアが活動する拠点の1つとして活用します。

かまどベンチによる炊き出し訓練



牛田東第3公園 かまどベンチ製作（1日目）

実施日時：令和5年9月24日（日）9：00～15：00

実施会場：牛田東第3公園

参加者：早稲田学区社会福祉協議会9名、ジュニア防災リーダー4名、一般参加2名

防災公園として整備中の牛田東第3公園において、災害時に炊き出しなどで使用できる「かまどベンチ」の製作に着手しました。製作は3日に分けて行う計画です。

1日目は、ベンチを設置する基礎のコンクリートを公園に設置しました。

1. 基礎コンクリート設置場所の土砂撤去

- ・約13cm地面に埋め込む基礎コンクリートを設置するため、つるはしやスコップを使用して、すべて手作業で公園の地面を掘り下げました。



公園の地面の掘り下げ

2. コンクリートの型枠作り

- ・コンクリートを流し込んで基礎コンクリートの形を作るための型枠を製作しました。
- ・型枠は、コンクリートを入れた後に外れたり傾いたりしないよう、角材や板材で補強しました。



基礎コンクリートの型枠作り

3. コンクリートの練り混ぜ

- ・基礎コンクリートとして使用するコンクリートを作るためセメント・砂・砂利・水を手作業で練り混ぜました。
- ・水を入れたペール缶にセメントと砂を入れ、ドリルに付けたミキサーで攪拌し、これをトロ船にいれて砂利(バラス)を加え、スコップで混ぜてコンクリートを作りました。



トロ船でのコンクリートの練り混ぜ

4. コンクリートの流し込み

- ・練り混ぜたコンクリートを地面に設置した型枠の中に流し込み、基礎コンクリートを打設しました。
- ・流し込んだコンクリートをコテで整え、基礎コンクリートの表面を仕上げました。



型枠内へのコンクリートの流し込み

5. コンクリートの養生

- ・コンクリートを養生するため、雨除けのブルーシートを斜めに張り、立ち入り防止のコーン等を設置しました。



コンクリートの養生

牛田東第3公園 かまどベンチ製作（2日目）

実施日時：令和5年10月8日（日）9：00～16：00

実施会場：牛田東第3公園

参加者：早稲田学区社会福祉協議会7名、ジュニア防災リーダー3名、一般参加3名

防災公園として整備中の牛田東第3公園において、災害時に炊き出しなどで使用できる「かまどベンチ」の製作に着手しました。製作は3日に分けて行う計画です。

2日目は、ベンチの本体となるレンガを積む作業を行いました。

1. レンガを積む箇所の接着材塗布

- ・前回、製作した基礎コンクリートの型枠を外しました。
- ・レンガを積む基礎コンクリートの箇所に、モルタルが定着するよう接着剤を塗りました。



基礎コンクリートへの接着剤の塗布

2. 耐火レンガの半割り

- ・かまどベンチを作るために必要な材料として耐火レンガを手作業で半分に割りました。



耐火レンガの半割り作業

3. レンガ積みの型枠作り

- ・レンガをきれいに積み上げるために、内側に設置する型枠を作りを行いました。



レンガを積むための型枠作り

4. ベンチのレンガ積み

- ・型枠のガイドに沿ってレンガを積み、モルタルを塗ってレンガ同士をつなぎました。
- ・レンガを積むごとに水平が保たれているか確認しながら積む作業を進めました。



ベンチのレンガ積み

ジュニア防災リーダーの感想

〈楽しかった作業〉

- ・基礎コンクリートへの接着剤の塗布
- ・レンガを積むための型枠作り
- ・レンガの間にモルタルを塗って整える作業

〈勉強になった作業〉

- ・レンガをベンチとして機能するように積む方法
- ・レンガを割る作業



かまどベンチのレンガ積み完了

牛田東第3公園 かまどベンチ製作（3日目）

実施日時：令和5年10月22日（日）9：00～13：30

実施会場：牛田東第3公園

参加者：早稲田学区社会福祉協議会6名、ジュニア防災リーダー4名、一般参加3名

防災公園として整備中の牛田東第3公園において、災害時に炊き出しなどで使用できる「かまどベンチ」の製作に着手しました。製作は3日に分けて行う計画です。

3日目は、ベンチの座面となる天板作りを行い、ベンチに固定してかまどベンチが完成しました。

1. 天板材料の加工

- ・かまどベンチの天板を製作するため、ベンチの大きさを計測しました。
- ・天板の材料をベンチの大きさに合わせてカットしました。



天板材料のカット作業

2. 天板の組み立て

- ・天板の座面、内枠の材料を組み合わせて、水抜きのための隙間などを確保しました。
- ・座面を接続材で固定し、内枠もネジ止めしました。



座面を接続材で固定

3. グリル（焼き網）作り

- ・かまどのグリル（焼き網）となる鉄筋を設置できるように、レンガや目地の溝切りを行いました。



グリル設置のためのレンガの溝切り

4. 天板の設置・固定

- ・天板をかまどベンチに設置し、グラつきなどを確認して高さ調整などを行いました。
- ・天板を基礎コンクリートに固定して完成しました。



天板の設置・固定



グリルの完成



かまどベンチの完成

牛田東第3公園 かまどベンチお披露目式 (早稲田ふれあいまつり 防災コーナー出展)

実施日時：令和5年11月19日(日) 9:00~15:00

実施会場：牛田東第3公園

参加者：早稲田学区社会福祉協議会8名、ジュニア防災リーダー5名、
大和重工株式会社2名、一般協力者2名

協力
大和重工株式会社

防災公園として整備する牛田東第3公園に設置した「かまどベンチ」を、早稲田ふれあいまつりにあわせて地域の皆さんにお披露目をしました。また、実際にかまどとして使用できるか確認するため、カレーの炊き出しをテストして、大和重工(株)さんの協力で炊いたご飯と合わせて、カレーライスとして来場者に食べていただきました。



かまどベンチと大和重工(株)の“かまどん”によるカレーライスの炊き出しの様子

①かまどベンチの除幕式

- ・ わせた自主防の西田会長とジュニア防災リーダーの代表者により、かまどベンチを覆っていたシートの除幕を行い、来場した皆さんにお披露目をしました。



かまどベンチを覆うブルーシートの除幕

②かまどベンチへの火入れ式

- ・ ジュニア防災リーダーの代表者により、かまどベンチに最初に火を入れる“火入れ式”を行いました。



かまどベンチへの火入れ

牛田東第3公園 かまどベンチお披露目式 (早稲田ふれあいまつり 防災コーナー出展)

③カレーの炊き出し

- ・かまどベンチの天板を取り外し、かまどに大鍋をセットしてカレー作りを行いました。



天板を取り外して火を入れたかまど



大鍋でひき肉と野菜を炒め中



かまどに備蓄品の水を入れて煮込み準備



肉と野菜をかまどで煮込み中

④かまどんで炊飯

- ・大和重工(株)さんの“かまどん”で、羽釜による備蓄米の炊飯をしていただきました。
- ・子どもたちは、鞆(ふいご)などを使った火入れ体験をさせてもらいました。



かまどんで鞆(ふいご)による火起こしを体験

⑤カレーの配膳

- ・羽釜で炊きあがったご飯を紙ボウルによそい、かまどで作ったカレーをかけてカレーライスを作りました。
- ・お米の美味しさもあって、ご飯が炊きあがったらすぐに無くなってしてしまうほど人気で、防災展示で使用している備蓄米を追加して炊き出しを行いました。



ジュニア防災リーダーが炊きあがったご飯を紙ボウルに配膳中

お陰様で準備していた240食分のカレーライスは全てなくなりました
ご協力いただきました大和重工株式会社様に感謝いたします